

# 脳卒中アプローチの“困った”を 一発で解決する講座

機能障害に対するアプローチの選択を間違えないために  
感覚障害・高次脳機能障害編

講座コードR-332

日 時：2026年2月15日(日) 10:00～16:00

場 所：インターネット生中継セミナー

講 師：佐藤 浩之 先生(トータルリハビリテーショントリア PT) 種村 純 先生(びわこリハビリテーション専門職大学)

対 象：PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料：会員 9,800 円(税込) 一般 12,800 円(税込)

2週間見逃し  
受講期間あり

今、会員になると  
年会費 4,900円が無料  
実質 7,900円割引

※永久保存版  
PDFスライド付



## 感覚障害・高次脳機能障害・失語症 見えない障害にどう立ち向かえばいいの？



脳卒中の患者さんを診ていて「ウーン」と思わず悩む症状って多いはず。でも、いざアプローチしてみようと思っても「ベストな方法はどれ？」と迷うことはないですか？この新講座では、ベテラン講師が最新エビデンスとアセスメント結果から、個々の障害にあった“BESTアプローチ”を選択して、実践するためのポイントを徹底解説。感覚の“見える化”、注意・記憶・遂行機能の評価、タイプ別失語症対応など、ADLや離床につながる実践的な視点を徹底解説。動きやコミュニケーションに変化を生み出す“臨床の技”を、現場ですぐに活かせる形でお届けします！

## 「伝わらない・動かない・わからない」でも終わらせない！ 感覚・認知・言語から“できる”を引き出す評価とアプローチ

### Lesson 1 どう評価する？

感覚障害の“見える化”と臨床で使える評価法

- ・表在・深部・複合感覚の違いと評価のポイント
- ・Rivermead・FMA・SENSe…どれをどう使う？
- ・主觀に頼らない“感覚の見える化”とは

### Lesson 2 感覚がないと動かせない？

感覚障害と運動障害の関係を読み解く

- ・脳画像から読む!感覚フィードバックが運動に与える影響
- ・“動かない”のは筋力？それとも感覚？

感覚入力を活かした運動誘導の実践例

### Lesson 3 感覚がないから動かせない…を超える！

感覚障害に対する再教育アプローチの実際

- ・感覚障害に対するミラーセラピー・触覚識別訓練・視覚代償アプローチの使い分け
- ・“感じる”を取り戻すための課題設定はこうする！

感覚再教育で“動き”を変える技

### Lesson 4 離床・リハビリが進まない！

注意障害・遂行機能障害の評価と対応法

- ・注意障害／遂行機能障害の重症度と
- ・予後を見極めるための脳画像判読法

・注意障害／遂行機能障害に有用な

Self Instruction と Verbal Mediation

### Lesson 5 どこまで刺激を行う？

半側空間無視のBESTアプローチ

- ・机上の空論ではダメ！
- ・実生活に即した空間無視のアセスメント～CBS・BIT～
- ・離床と併せて行う有用な視覚探索アプローチと

Prism Adaptation

### Lesson 6 ADLが進まない！

記憶障害の予後予測とアプローチのコツ

- ・海馬だけではない！脳画像で見る記憶障害～
- ・Papez回路・マイネルト基底核・側坐核～
- ・記憶障害でもエラーを回避!

ABC分析と先行刺激・後続刺激アプローチ

### Lesson 7 現場でどうすればいいの？

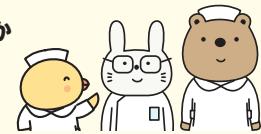
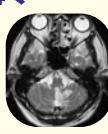
失語症のタイプ別コミュニケーション術

- ・多職種でもわかる！
- ・スクリーニングによる失語症アセスメントとタイプの把握

・タイプ別失語症の回復過程を意識した

言語リハビリの実際

ほか



全3講座  
シリーズ  
受講もできます

1月11日(日)  
上肢機能障害/  
運動失調編

3月8日(日)  
嚥下障害/  
脳卒中疲労/排泄障害  
編

クーポン  
3回まとめて  
申し込むと  
3,000円分  
プレゼント！

※この講座は離床アドバイザー取得コースの  
理論1単位学会認定資格更新10ポイントを  
取得することができます

受講方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！

日本離床学会

